

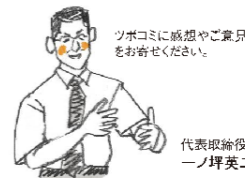
組織として成長していくには

今期の方針説明会を初めてZOOMを使ったオンラインで開催しました。私たちは製造業なので、リモートワークは無いと考えていました。でもオフィスで働く人が使用する製品を作っている自分たちが、お客様やユーザーからの声を聞いて状況を理解するべきだと考え、自宅からの参加の全社会議としました。モノづくりに携わる人間として、世の中の変化と流行を知っておくべきですね。今回

はそれを全社員で体感するのにも良い機会になりました。オンライン在宅勤務で、改めて仕事の本質が問われ、対話すること、写真や動画、文字を使っての「要約」の重要性を感じております。今期のキーワードは「変化へのチャレンジ」です。「強い企業体制を作る」「つながりやを力に変える」「働き方を見つめ直す」「変化する社会に貢献する」という4つの方針をあげております。「つながりやを力に変える」に表現されて

いるように、飲食の機会が減ったなかでZOOMやチャットなどを使用し、個人としてもグループとしてもコミュニケーションを活性化させて組織としての力を発揮していきたいです。新製品コナナイルスもそうですが、未知の問題に直面しても、全社員が目指すべき方向を理解し、同じ目的を持ってれば、それぞれが自分の得意な分野で知恵や情熱を持ち寄り、やり方を話し合いながら進んでいけると思っています。

そのような集団にすべく、今後も励んでいきます。「お客様に喜んでいただけるような製品を創り出す」という最終目的に向かって、今年度の一ノ坪製作所もどんどん変化にチャレンジしていきます!!



代表取締役 一ノ坪英二

ツボコミに感想やご意見を
お寄せください。

令和3年5月13日発行

編集・発行：株式会社一ノ坪製作所
奈良県吉野市今泉625番地
☎045-76-3032(平日8:00~17:00) <http://www.ichinotsubo.co.jp>
デザイン：能勢村人 イラスト：ヤマサキタツヤ 編集協力：株式会社140B



新規取引



2009 (平成21年)

新規取引先の開拓に伴い 技術レベルも向上

新規の取引先の開拓にも力を入れ、多くの企業様と積極的に新規取引を開始。新たな製品を作るにあたって、製造工程でその都度克服すべき課題が出てきます。それをひとつひとつクリアしていくことで、レベルアップし、クオリティをどんどん高めていきました。

2011 (平成23年)

自社商品KANIシリーズ 販売開始

商品サンプルの試作を何度もおこない、試行錯誤を繰り返して……、長きにわたる意願であった自社開発製品が遂に完成。



2017 (平成29年)

研究開発棟 THINC完成

これまで自分たちが培ってきた技術を高め、新たな技術を開発し、そして継承していく場になればという想いを込めて開設されました。未来へ向けたスタート地点として、ここから可能性が大きく広がってほしいと思っています。



平成編

イチノツボ モノづくりヒストリー

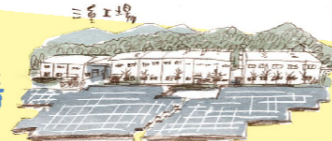
2019年秋号の「ツボコミVol.11」にて、昭和編をご紹介しております。バックナンバーは一ノ坪製作所で配布、もしくはホームページでも全号分、閲覧いただけます。
<https://www.recruit-ichinotsubo.jp/> (ウェブページ下部)



1990 (平成2年)

三重工場 が開設

バブル景気もあり、急増した受注に対応するため、新工場を開設・稼働させることになりました。急ピッチで膨大な作業が進められたため、工場外部の路面、街灯や門扉などの付帯部分は工場稼働後に完成する形となり、竣工式は翌年の5月に行われました。



2008 経営理念を 新たに制定

創業60周年&会社設立50周年を迎え、現社長である一ノ坪英二が社長に就任。5つの社訓に加えて、全社一丸で目指すべき方向性としての経営理念を新たに制定しました。従業員みんなが理念を共有し、個人の行動レベルまで落としこめるように、現在もさまざまな取り組みをおこなっています。



英二社長
「言へんもんを
やってやるよ!」

ツボコミ

Vol.14

2021
Spring

一ノ坪史上初!
オンラインで全員集合



Instagram
@ichinotsubo_mfg

株式会社 一ノ坪製作所
ICHINOTSUBO MANUFACTURING CO.,LTD.

<http://www.ichinotsubo.co.jp>



Facebook
@ichinotsubo

イチのツボ!

いの一番にお届けしたい、一ノ坪製作所の「こんなこと」。「変化」にチャレンジして、みんなで成長していこう!



「Kani」発売から おかげさまで10周年!

営業部 北村 幸洋



自社商品ディスプレイスタンド「Kani」の販売を開始してから、今年で10周年を迎えることが出来ました。一番最初に「注文をいただいたネットワークスの石橋様（現：ユニテックスのこと）」は「一生忘れません!そこか

ら「Kani」スタンドの本当のものづくりがスタートしたと言っても過言ではありません。多くの方々のアドバイスや「協力があり、累計出荷台数は10,000台を突破しました。昨年は東京Tangoを開業し、市場1丁に付加価値を付けた提案をさせてい

ただきますので、お気軽にご相談下さい。

また、「Kani」をキッカケに、今までお取引のなかったメーカー様とも新たな出会いをさせていただきました。この先もさらなる「イチのツボ!」が発信できる「Kani」シリーズを展開していきますので、ご期待下さい。

営業部へ人事異動

営業部 福田 俊介

1月の人事異動で、営業部に配属された入社15年目の福田です。三重工場の塗装



NEWS!

新入社員の紹介

管理部 安村 祥子

今年是新入社員が6名入社しました。入社式の後、会社の近くにある志都美神社まで行き、桜の木の下で写真を撮りました。久しぶりの大人数の新入社員に先輩社員も指導に気合が入ります。これから大成長していくことを期待しています!

東京Labo 展示品リニューアル

研究開発部 清原 乃介

東京Laboの展示品をリニューアルしました。今期の目玉商品「VCステーション」の展示を開始。今までにない商品です!リモコンを準備しておりますので、皆様からのご意見、ご感想を是非お聞かせください。

社内報を一新!『INT』が誕生します

営業部 福田 俊介

従来は年1回の発行だった社内報を月1回発行にし、内容とともに一新します!

新しい社内報は「INT」というタイトルに決定しました。この名前は、「integrate(インテグレート)」=結合[統合・統一=一体化]の意味を持ち、その頭文字から取っています。そして、「=イチ N=ノ T=ツボ」でもあり、ダブルミーニングとなっています。

今期の方針である「つながりを力に変える」をテーマに、社内報「INT」を通じて、信頼を深めて、集合知を高めていきたいです。従業員やそのご家族の方まで、一ノ坪製作所のファンを増やして頂けるような冊子になればいいなと願っています。

※14号は、一ノ坪のスタッフ「山崎・俊介・乃介」が出ています。

グループリーダーを勤めていたので、塗装・組立のことなら何でも聞いて下さい。今後は自社商品のことを勉強中ですが、生まれも育ちも奈良県ですが、呼んでいただければ、いつでもどこでもお伺いします!

す!(方向音痴ですが……)急ににお電話をさせて頂いたけど、大丈夫かと思いましたが、大きな心でご対応ください。どうぞよろしくお願いたします。



いちのつぼ 鑑

Vol.14

社の方針を従業員みんなで共有するための恒例行事として、毎年2回開催される方針説明会。今回は初めてZOOMでのオンライン開催にチャレンジし、110名が参加しました。



案内人

管理部 総務経理グループ 米倉 圭亮

入社2年目の若きホープ。1年間の現場実習も終了に差し掛かり、今年には本格的に管理部として新しい仕事が始まります。週末は登車のジムニーで、ドライブを楽しんでいます!

案内人・米倉の目

コロナ禍当初は、製造業の自分たちにはオンラインやリモートワークは関係ないと思っていました。でも、ディスプレイスタンドやオフィス家具の製造に携わっている私たちだからこそ、実際にオフィスで働くお客様たちの「新しい働き方」を知ることがとても重要で、今回の方針説明会は貴重な機会となりました。最初はうまく接続出来なかったり、音声が出なかったりとトラブルもありました。1名はカメラの調子が悪く、音声のみの参加となりましたが、最終的には全員が参加できてよかったです!